

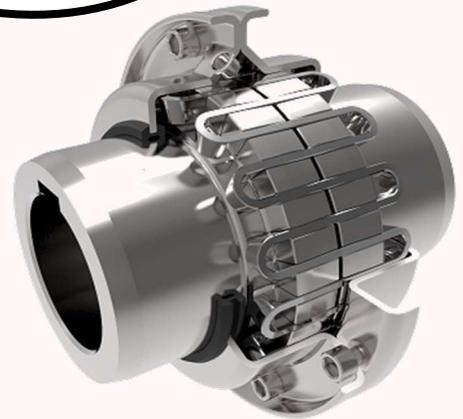
カップリングだって メンテしてほしい



住友重機械ギヤボックス(株)の
カップリング



セイサGC
カップリング



SFカップリング



DCカップリング



「カップリング」は減速機と装置をつなぐ大切な仲間です！

住友重機械精機販売では、用途に応じた様々なカップリングを用意しております。カップリングは、減速機と同じように、日常点検や保守が必要です。カップリングの種類によってメンテナンス方法が異なりますので、その内容と製品の特長を紹介いたします。

3種類のカップリングをご用意！！

・セイサGCカップリング ・SFカップリング ・DCカップリング

各カップリングの特徴とメンテナンス方法について

【セイサGCカップリング】

弊社推奨銘柄のギア油または、グリース潤滑をおすすめします。

歯車の構造を用いたギヤカップリング。偏心・偏角・誤差を補正する機構を持ち、コンパクトで大トルクの伝達が可能。耐摩耗性にも優れています。

推奨潤滑油、またはグリースでの潤滑が必要です。

製品は潤滑剤が空の状態です。お客様での運転前には潤滑油の注入、もしくはグリース充填が必要です。

ギア油の交換サイクルは初回3ヶ月後に分解し、内部の古い油及び摩耗粉などを十分洗浄、再組立て、新しい油を注入してください。

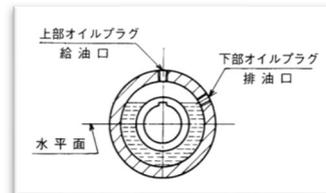
この時、歯の噛み合わせは分解前と同じ歯を噛み合わせる必要があります。

グリースの交換時も同様です。再組立て時にグリースを規定量充填して、同様に組み立てます。その後は6ヶ月ごとにメンテナンスをお願いいたします。

ギア油はオイルプラグ穴より補充または交換になり、グリースは同じくオイルプラグよりグリースガンなどで注入してください。



セイサGCカップリング断面図より給油時のオイルプラグ、油面の配置



【SFカップリング】

弊社推奨銘柄のグリース潤滑をおすすめします。

格子状バネで連結した構造で、ここでショックロードを吸収することで、起動時、衝撃負荷に対する衝撃の吸収が可能になっています。

格子状のバネを使用する構造から、推奨のグリースでの潤滑が必要です。

製品は潤滑剤が空の状態です。お客様での組立時にグリース塗布、充填が必要です。グリースは年1回の補給または交換が必要です。

また、長寿命グリースの用意もありますので、ご希望の場合は弊社にお問い合わせください。



【DCカップリング】

基本は潤滑材無しですが、少量の注油が必要なタイプもあります。

板バネを使用し、バックラッシュ0が最大の特長。無給油形の製品です。

板バネを挟み込んで固定した構造の為、潤滑材が不要で定期的な給油のメンテナンス

も不要です。ただし、クランプリング形は、組付け時に少量の注油が必要ですので、二硫化モリブデンや極圧添加剤入りの油をご使用ください。グリースは使用できません。



ワンポイント

技術情報

～お客様のお問い合わせ内容より～



メンテナンスしないと、どうなっちゃうの??

潤滑材は使用すると劣化して潤滑性能が落ちてきます。そのまま使用していると、潤滑不足となり、部品の摩耗を進行させます。これは、寿命低下に繋がるだけでなく、カップリングの機能低下にも繋がります。カップリングの機能を十分に発揮させるためにも、定期的なメンテナンスをお願いいたします。



発行元：住友重機械精機販売株式会社

〒141-6025 東京都品川区大崎2丁目1-1 Thinkpark Tower

【技術的なお問い合わせ】

住友重機械工業株式会社 PTC事業部お客様相談センター
フリーダイヤル：0120-42-3196 携帯電話から：0570-03-3196
<http://www.shi.co.jp/ptc/>

